

Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ



第85期
中間事業報告書
平成17年4月1日から平成17年9月30日まで



Ahresty

株式会社 アーレスティ



Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

タグライン「Casting Our Eyes on the Future」は、その社名に込められた企業理念を実現すべく、アーレスティで働く者すべての視線が、常にお客様、地球環境、そしてアーレスティ自身の未来へ向けられ、Research(研究・開発)、Service(サービス)、Technology(技術)において常に主導的リーダーに立ち前進しようという企業姿勢を具現化したものです。

なお、“Casting”は、“投げかける”という意味の他に、当社の主要事業である“Die Casting”の意味も込めています。

タグライン：タグラインは、アーレスティブランド、企業理念を社内外へ発信する究極的なメッセージであり、コーポレートシンボルとセットで使われる言葉です。

(a:resti)

これからは、より質の高い Research, Service, Technology を 追求していきます。

アーレスティはR・S・T、Research、Service、Technologyこれらの三つの言葉の統合ですが、「R」は単に研究・開発だけでなく、どうしたらもっとお客様の役にたてるかの創意と探求、「S」は製品の品質やアフターサービスだけでなく、お客様とのすべての接点で、そして「T」はこのRとSをささえる知識と技術を考えています。

この社名に込められた企業理念を大切に生かし、様々な製品を通して、広く社会のお役に立ちたいと願っております。

目 次

株主の皆様へ	2
VISION	3
コンプライアンス基本方針	4
環境方針	4
営業の概況	5
貸借対照表(連結)	7
損益計算書(連結)	8
貸借対照表(単体)	9
損益計算書(単体)	10
会社の概要	11
役員	11
株式情報	12
TOPICS	13
株主メモ	14

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第85期(平成17年4月1日から平成17年9月30日まで)
の事業の概要につきまして、ご報告いたします。

今後とも事業の発展に全力を尽くしてまいる所存です。株主
の皆様におかれましては、一層のご支援とご指導を賜りますよ
うお願い申し上げます。

平成17年12月



代表取締役社長

高橋 新

経営基本方針

常に生きいきと活動し理論と実験と創意と工夫を尊重して、
品質のすぐれた製品と行き届いたサービスを提供しよう

(1) 経営の基本方針

アールステイはR・S・T、Research、Service、Technology、これらは三つの言葉の統合ですが、「R」は単に研究・開発だけではなく、どうしてもっとお客様のお役に立てるかの創意と探求、「S」は製品の品質やアフターサービスだけでなく、お客様とのすべての接点で、そして「T」はこのRとSをささえる知識と技術と考えております。これからは、より品質の高いResearch、Service、Technologyを追求してまいります。

2005年に新しく策定した「アールステイ10年ビジョン」では「『すべてのステークホルダーから信頼される企業』をめざす」ことを基本の方針とし、顧客・株主/投資家・従業員・取引先・社会の5つの利害関係者の視点に立って「信頼される企業」となるためにはどうすべきかという観点であるべき姿を描き、具体的な指針・手段として方針を定めております。この10年ビジョンをベースに中期経営方針(0507 3ヵ年アールステイ方針)では、より具体的な施策・目標値を設定し、更に部門方針へと展開して全社的な方針管理活動を推進しております。

(2) コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、開発力・技術力を基盤として軽量なアルミニウムの特性を生かした新分野の開発を進める一方、低コストの実現、高品質化による差別化を追求してきました。顧客・株主/投資家・従業員・取引先・社会という「すべてのステークホルダーから信頼される企業」を目指すためにも、企業価値の継続的な向上が重要であることを認識し「競争力の強化」「透明性の高い健全な経営」の観点より、コーポレート・ガバナンスの充実を図りながら経営環境の変化に迅速に対応できる組織体制を構築するべく推進してまいります。

Ahresty Code of Compliance Standards

株式会社アーレスティは、コンプライアンスの基準として、この基本方針を制定し役員および従業員は、自らの行動または業務遂行のための行動において、これを遵守します。

- 1 私たちは、全てのお客様の満足・信頼を旨とし、品質や安全性に配慮して、優れた製品と行き届いたサービスの提供をします。
- 2 私たちは、お客様の安心・信頼を念頭に置き、あらゆる法令を遵守し、高い倫理観と責任感を持って行動をします。
- 3 私たちは、公正で透明な取引関係を構築し、健全な事業を行います。
- 4 私たちは、継続的な企業価値の増大を追求し、魅力ある企業を目指します。
- 5 私たちは、お互いに人格・価値観を尊重し、健康かつ安全な職場環境を目指します。
- 6 私たちは、会社財産を保護し、適正に取り扱います。
- 7 私たちは、全ての利害関係者から不信を招くことがないように、健全かつ正常な関係を維持・確立します。
- 8 私たちは、地球環境への配慮を会社の重点課題として認識し、環境保全に向けて自主的かつ積極的に行動します。
- 9 私たちは、グローバルな視野を持って、地域の文化や習慣を尊重し、社会への貢献に向けて行動します。
- 10 私たちは、企業市民として広く社会とのコミュニケーションを行い、地域の発展と快適で安全な生活のための活動に協力し、地域社会との共生を目指します。

Environmental Activities

かけがえのない地球を守るのは私たちの大切な役割です。株式会社アーレスティの環境への取り組みをご紹介します。

- 1 私たちは私たちの開発、生産、販売、廃棄の活動が地域環境と深く関連し影響を与えていることを明確にとらえ、環境目的・目標・実施計画を定め、それらが必要に応じて見直し、環境保全活動の継続的な改善をはかります。
- 2 私たちは国・地方公共団体・利害関係者などの環境規制、規則、協定などの要求事項を遵守し、さらに技術的・経済的に可能な範囲で自主基準を定め、一層の環境保全に取組みます。
- 3 私たちは特に次の項目について優先的に活動し、環境保全と汚染予防に取組みます。
大気汚染、水質汚濁に関する施設・工程の管理・改善を徹底します。
廃棄物の再資源化100%を維持します。
廃棄物総排出量の減量、アルミリサイクル事業の拡大を推進し、循環型社会へ貢献します。
CO2排出の抑制をはかり、地球温暖化防止への配慮をします。
環境に配慮した製品及び商品の開発・設計に取組みます。
- 4 私たちは従業員一人ひとりの環境保護意識の向上をはかるため、教育・啓蒙活動を継続的にを行います。
- 5 私たちは良き企業市民として、地域社会の環境保全に努め、地域との共生をはかります。
～私たちはこの環境方針を社内外を問わずに公表いたします～

営業の概況

企業集団の営業の経過および成果

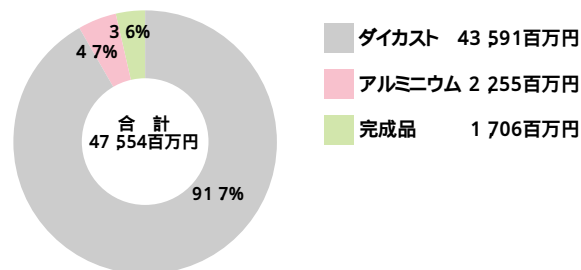
当上半期におけるわが国の経済は、個人消費の緩やかな増加や企業収益の改善及び設備投資の増加など、民間需要に支えられて景気回復基調を保っています。また、世界経済も、米国やアジアを中心に着実に回復しています。しかし、原油価格の高止まりからくる国内外の経済への影響や、国内の定率減税の見直し議論などにより、個人消費は先行きに不透明感が残る状況です。

このような状況の中で、当社グループは、売上拡大と工場部門の製造原価低減、間接部門の経費削減を強力に推進してまいりました。

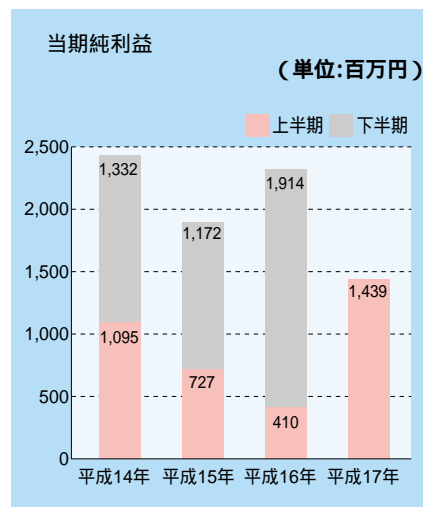
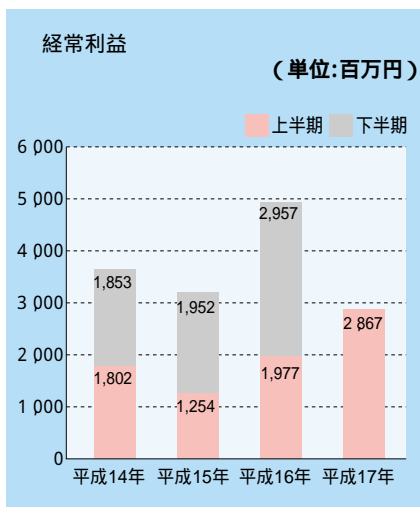
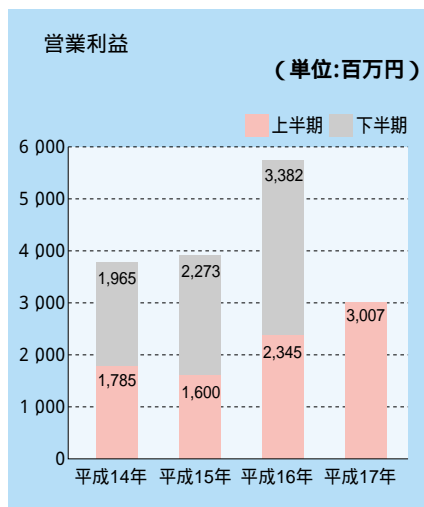
この結果、上半期の業績は、売上高は前期に比べ4.0%増加し475億5千4百万円となりました。収益面は、前期に比べ経常利益は45.0%増加し28億6千7百万円、中間純利益につきましても250.9%増加し14億3千9百万円となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、平成17年5月13日付でお知らせしましたように、中間配当と期末配当を統合し期末に一本化してお支払する予定です。

営業部門別売上状況



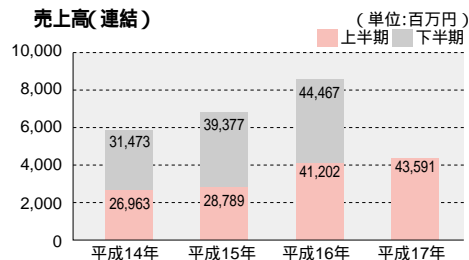
業績の推移(連結)



ダイカスト部門

当部門の売上高は前期に比べ5.8%増加し435億9千1百万円となりました。主力の自動車部品は、自動車メーカー毎のばらつきはあるものの全体的に好調であり、前期に比べ8.5%増加となりました。二輪車向けにつきましても需要増加に伴い22.7%増加しました。

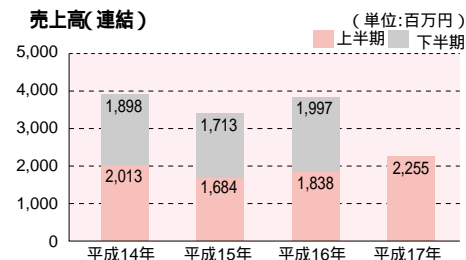
収益面においては、原価低減活動と販売費の削減により、前期に比べ営業利益は1.0%増加し28億3千8百万円となりました。



アルミニウム部門

当部門の売上高は、前期に比べ22.7%増加し22億5千5百万円となりました。販売量の増と販売単価の上昇により売上高は増加となりました。

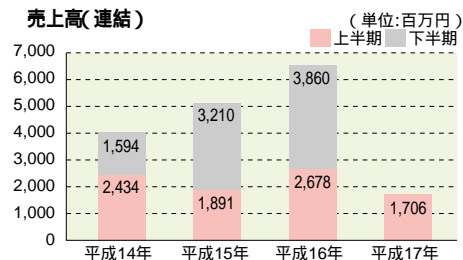
収益面においては、スクラップ不足に伴う原材料の高騰が響き前期に比べ営業利益は24.6%減少し9千2百万円となりました。



完成品部門

当部門の売上高は、前期に比べ36.3%減少し17億6百万円となりました。

収益面においては、大型案件の減少、部材調達費の高騰の影響を受けたこともあり前期に比べ営業利益は1.5%増加し7千5百万円となりました。



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成17年9月30日現在	平成16年9月30日現在
資産の部		
流動資産	34,080	33,752
現金及び預金	2,803	3,219
受取手形及び売掛金	21,029	20,707
棚卸資産	8,116	8,198
繰延税金資産	960	811
その他の	1,174	824
貸倒引当金	4	8
固定資産	37,011	31,815
有形固定資産	26,892	23,974
建物及び構築物	6,411	5,682
機械装置及び運搬具	12,407	10,329
工具器具備品	2,784	2,673
土地	2,934	2,908
建設仮勘定	2,354	2,380
無形固定資産	1,055	448
投資その他の資産	9,063	7,389
投資有価証券	8,232	5,669
長期貸付金	8	33
繰延税金資産	292	1,215
その他の	541	483
貸倒引当金	11	12
資産合計	71,091	65,568

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	当中間期	前中間期
	平成17年9月30日現在	平成16年9月30日現在
負債の部		
流動負債	33,666	33,256
支払手形及び買掛金	19,960	19,596
短期借入金	5,271	4,930
1年以内返済予定の長期借入金	1,503	2,873
賞与引当金	1,317	1,160
その他の	5,613	4,695
固定負債	13,605	12,539
社債	1,000	1,000
長期借入金	6,834	7,569
繰延税金負債	1,875	616
退職給付引当金	2,304	2,308
役員退職慰労引当金	227	132
連結調整勘定	1,358	897
その他の	3	15
負債合計	47,272	45,795
少数株主持分		
少数株主持分	111	1,746
資本の部		
資本金	1,691	1,691
資本剰余金	1,253	1,141
利益剰余金	19,121	16,053
その他有価証券評価差額金	2,333	1,597
為替換算調整勘定	644	792
自己株式	46	1,665
資本合計	23,707	18,026
負債、少数株主持分及び資本合計	71,091	65,568

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目		当中間期	前中間期
		平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで
営業損益の部	営業収益		
	売上高	47,554	45,718
	営業費用		
	売上原価	40,718	39,613
	販売費及び一般管理費	3,828	3,759
	営業利益	3,007	2,345
経常損益の部	営業外収益	509	306
	受取利息	3	10
	受取配当金	41	32
	持分法による投資利益	115	6
	賃貸料	45	41
	その他	303	215
	営業外費用	649	674
	支払利息	138	154
	その他	511	520
		経常利益	2,867
特別損益の部	特別利益	17	180
	前期損益修正益	-	2
	固定資産売却益	14	171
	投資有価証券売却益	0	-
	その他	3	6
	特別損失	252	909
	固定資産除売却損	103	67
	減損損失	-	774
	退職慰労金	60	1
	投資有価証券等評価損	1	5
事業統合による設備移転費	-	55	
その他	86	5	
	税金等調整前中間純利益	2,632	1,248
	法人税、住民税及び事業税	1,074	1,885
	法人税等調整額	110	1,075
	少数株主利益	6	28
	中間純利益	1,439	410

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

単体貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期
	平成17年9月30日現在	平成16年9月30日現在
資産の部		
流動資産	28,734	28,673
現金及び預金	1,952	1,931
受取手形	2,792	3,493
売掛金	16,064	15,381
棚卸資産	5,462	5,663
繰延税金資産	394	380
未収入金	1,101	859
その他の	971	967
貸倒引当金	5	5
固定資産		
有形固定資産	25,322	20,199
建物	8,589	8,002
機械及び装置	1,883	1,696
工具器具備品	3,006	2,665
建設仮勘定	1,563	1,539
その他の	655	639
	1,480	1,461
無形固定資産		
	273	282
投資その他の資産		
	16,459	11,914
投資有価証券	6,015	4,741
関係会社株式	9,970	6,782
その他の	485	403
貸倒引当金	11	12
資産合計	54,057	48,872

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	当中間期	前中間期
	平成17年9月30日現在	平成16年9月30日現在
負債の部		
流動負債	30,177	30,174
支払手形	9,032	9,296
買掛金	7,851	7,244
短期借入金	5,280	4,930
1年以内返済予定の長期借入金	1,180	2,385
預り金	4,238	4,001
賞与引当金	752	744
設備関係支払手形	676	223
その他の	1,165	1,349
固定負債		
	9,340	8,895
社債	1,000	1,000
長期借入金	4,927	5,307
繰延税金負債	1,350	552
退職給付引当金	1,909	1,902
役員退職慰労引当金	154	132
負債合計	39,518	39,069
資本の部		
資本金	1,691	1,691
資本剰余金	1,129	1,129
資本準備金	1,129	1,129
利益剰余金	9,430	8,726
利益準備金	393	393
任意積立金	8,044	7,252
中間未処分利益	992	1,080
その他有価証券評価差額金	2,327	1,591
自己株式	39	3,335
資本合計	14,539	9,803
負債及び資本合計	54,057	48,872

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体損益計算書

(単位:百万円)

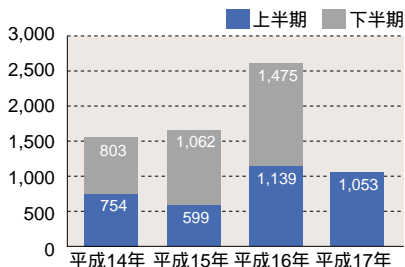
科 目	当中間期	前中間期
	平成17年4月1日から 平成17年9月30日まで	平成16年4月1日から 平成16年9月30日まで
営業収益		
売上高	41,251	39,078
営業費用		
売上原価	37,540	35,373
販売費及び一般管理費	2,658	2,565
営業利益	1,053	1,139
営業外収益	348	260
受取利息及び配当金	115	115
その他の	232	145
営業外費用	447	523
支払利息	77	92
その他の	369	431
経常利益	954	876
特別利益	2	174
固定資産売却益	1	170
投資有価証券売却益	0	-
その他	0	3
特別損失	54	157
固定資産除売却損失	48	45
減損損失	-	21
退職慰労金	2	0
投資有価証券等評価損	1	5
事業統合による設備移転費	-	81
その他	0	2
税引前中間純利益	902	893
法人税、住民税及び事業税	439	423
法人税等調整額	79	40
中間純利益	542	510
前期繰越利益	449	569
中間未処分利益	992	1,080

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移(単体)

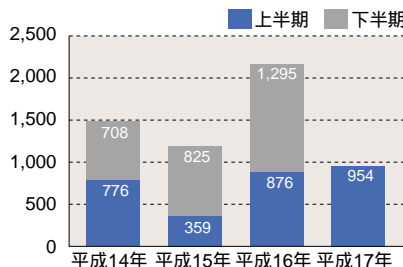
営業利益

(単位:百万円)



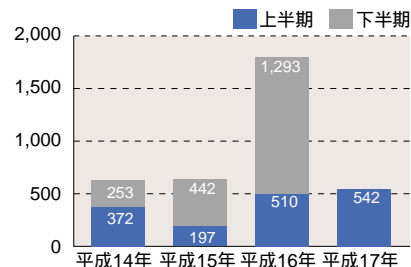
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



会社の概要

会社概要(平成17年9月30日現在)

商号	株式会社 アーレスティ
設立	昭和18年11月2日
資本金	16億9,131万円
会社が発行する株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	17,800,670株
株主数	3,288名
従業員数	924名

企業集団の従業員の状況(平成17年9月30日現在)

	従業員数
ダイカスト部門	2,394名
アルミニウム部門	43名
完成品部門	42名
全社(共通)	123名
計	2,602名

企業集団の主要拠点等(平成17年9月30日現在)

当社本社・工場

名称	所在地
本社	東京都中野区
東松山工場	埼玉県比企郡滑川町
熊谷工場	埼玉県熊谷市
浜松工場	静岡県浜松市
豊橋工場	愛知県豊橋市

当社営業所

名称	所在地
関東営業所	東京都港区
埼玉営業所	埼玉県比企郡滑川町
浜松営業所	静岡県浜松市
関西/大阪営業所	大阪府吹田市
福岡営業所	福岡県福岡市
厚木営業所	神奈川県厚木市
栃木営業所	栃木県下都賀郡壬生町
名古屋営業所	愛知県安城市
仙台営業所	宮城県仙台市

子法人等

名称	所在地
(株)アーレスティ栃木	栃木県下都賀郡壬生町
(株)アーレスティ熊本	熊本県宇城市
(株)アーレスティ	静岡県浜松市
ダイモールド浜松	
アーレスティ	アメリカ オハイオ州
ウイلمントンCORP	
(株)アーレスティ山形	山形県西置賜郡白鷹町

役員

取締役および監査役の氏名(平成17年9月30日現在)

取締役社長	高橋新
取締役	平等佳男
取締役	小木旭
取締役	林禎一
取締役	熊木勉
取締役	石山喬
常勤監査役	古本一之
常勤監査役	宇野信夫
監査役	大崎巖男
監査役	早乙女唯夫

株式情報

株式状況(平成17年9月30日現在)

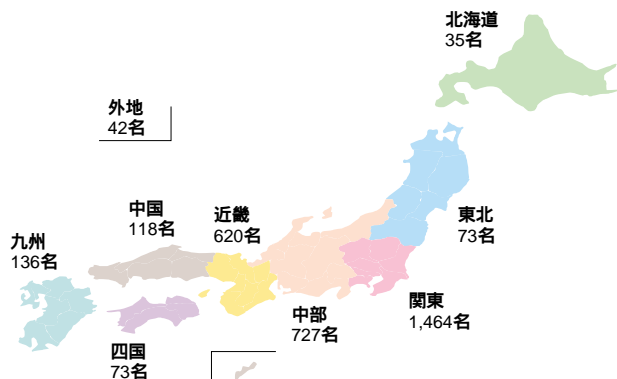
株式数および株主数

会社が発行する株式の総数	60,000,000株
発行済株式総数	17,800,670株
株主数	3,288名

大株主(上位10名)

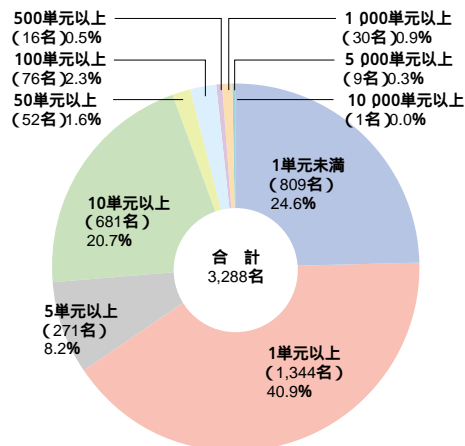
株主名	持株数(株)
高橋利江	1,075,647
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	832,500
株式会社UFJ銀行	692,875
本田技研工業株式会社	672,755
日本軽金属株式会社	657,392
スズキ株式会社	565,767
株式会社みずほコーポレート銀行	544,375
富士重工業株式会社	509,490
指定単受託者三井アセット信託銀行株式会社1口	500,000
日本生命保険相互会社	462,816

地域別株主分布図

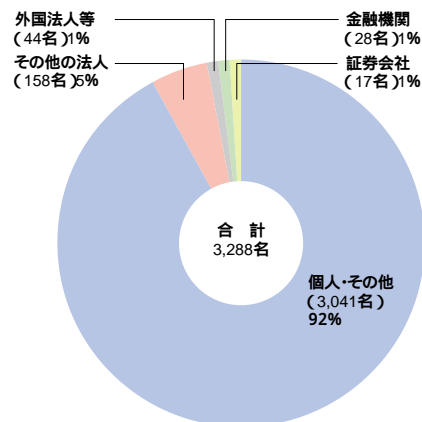


株式の分布状況

所有株数別株主分布



所有者数別株主分布



本社移転

「さらなる飛躍のために新しい拠点へ」として、
本社を東京都板橋区から東京都中野区に移転しました。



北関東地区、厚木からお越しの方は
JR新宿駅から都営地下鉄 大江戸線、もしくは
東京メトロ 丸の内線に乗り換え
「中野坂上駅」下車 A1出口より徒歩1分

東京駅よりお越しの方は
東京メトロ 丸の内線「中野坂上駅」下車
A1出口より徒歩1分

〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1
住友中野坂上ビル11F



平成17年4月1日 菅原精密工業(株)とパスカル工業(株)が
合併し、社名が(株)アレスティ山形となりました。

東日本の中小物製品の鋳造から加工までの一貫生産拠点としての位置付けになります。

平成17年4月より広州阿雷斯提汽车配件有限公司は量産納入を開始しました。

納入部品：シリンダーヘッドカバー、オイルポンプケース、オイルシールハウジング、オイルパン

平成17年9月にコア事業への経営資源の集中のため園芸事業より撤退しました。

株主メモ

決算期	毎年3月31日
利益配当金受領株主確定日	毎年3月末日の株主名簿に記載された株主または登録質権者にお支払いいたします。
中間配当金受領株主確定日	取締役会の決議によりあらかじめ公告した場合は9月末日の最終株主名簿に記載された株主または登録質権者にお支払いいたします。
定時株主総会	毎年6月
名義書換代理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 電話 0120 - 232 - 711(通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
上場証券取引所	東京証券取引所
公告掲載紙	日本経済新聞

当社ホームページアドレス <http://www.ahresty.co.jp/>

お知らせ

株式に関する手続き用紙のご請求について

株式に関する手続き用紙(届出住所・印鑑・姓名等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書、名義書換請求書等)のご請求につきましては、上記名義書換代理人にてお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。

0120 - 244 479(三菱UFJ信託銀行本店証券代行部)
0120 - 684 479(三菱UFJ信託銀行大阪支店証券代行部) } 通話料無料

インターネットアドレス <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

なお、株券保管振替制度をご利用の株主様は、お取引口座のある証券会社にご照会ください。

Research Service Technology

株式会社 **ア-レスティ**

本 社 / 〒164-0011 東京都中野区中央1-38-1 Tel.03-5332-6001

営業所 / 栃 木 Tel.0282-82-0924 埼 玉 Tel.0493-56-4428 鈴 鹿 Tel.0593-84-8086

厚 木 Tel.046-229-8105 浜 松 Tel.053-436-2115 名 古 屋 Tel.0566-77-6473

大 阪 Tel.06-6386-7575 福 岡 Tel.092-411-1556

仙 台 Tel.022-266-0937 関 東 Tel.03-6402-1393

URL: <http://www.ahresty.co.jp>



EMS Accreditation
RE014



EMS Registration
JUSE-EG-048

ISO14001:1996 認証取得

本社、浜松工場、東松山工場、
熊谷工場、豊橋工場、
株式会社ア-レスティ栃木、
株式会社ア-レスティ熊本



QS Accreditation
R008



QS Registration
JUSE-RA-053
JUSE-RA-057

ISO9001:2000 認証取得

JUSE-RA-053
本社(但し、商品営業部を除く)、
浜松工場(但し、北米支援室を除く)、東松山工場、
豊橋工場、熊谷工場、マグネシウム事業部、
株式会社ア-レスティ栃木(製造担当)、
株式会社ア-レスティ熊本(製造担当)

JUSE-RA-057
商品営業部及び関連組織